

令和6年度

「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」

沖縄・観光分野における有機的高専連携プログラム開発・実証事業

インターンシップ・ジョブシャドウイング 受入企業調査報告書

令和7年2月

学校法人 KBC 学園

インターナショナルリゾートカレッジ専門学校

目 次

株式会社 グッドラック・コーポレーション	1
ANA 沖縄空港株式会社.....	9
琉球ホテル&リゾート	20
JAL スカイエアポート沖縄株式会社	29
琉球通運株式会社.....	38
irc インターナショナルリゾートカレッジ.....	46

株式会社 グッドラック・コーポレーション

グッドラック・コーポレーションは、「世界中を幸せに」をコンセプトにハワイ・グアム・バリ・沖縄に、ウェディング施設を企画・運営をしている。

沖縄には2024年にリニューアルしたザ・ギノザリゾート美らの教会、瀬良垣島教会、白の教会、ザ・ビーチチャペル、太陽が彩る自然の教会、宮古島チャペル、奏の教会がある。

本社は東京都目黒区、従業員 311 名。



日時:2025年1/20(月)13:00~13:40

場所:沖縄県国頭郡宜野座村 株式会社 グッドラック・コーポレーション

お伺いした方:

グッドラック沖縄トレーニングチーム

チーフ宍井様、崎原様

①インターンシップの受け入れ状況について

Q:受け入れをされている学校・大学数を教えてください。

今年は、専門学校は6校、大学は4大学受け入れました。

Q:受け入れ時期はいつごろでしょうか。

実際にお客様の打ち合わせや準備、挙式、披露宴といった生の現場でシャドウイングをしていただいておりますので、挙式が多い9月から11月が多いのですが、2月3月、5月の受け入れ実績もありますのでご希望があれば対応させていただきます。

Q:受け入れ期間はどのくらいでしょうか。

3日間の方もいらっしゃいますし、3週間や1カ月、2カ月の方もいらっしゃいます。

Q:1年間の受け入れ人数はどのくらいでしょうか。

コロナ前は1年に20人くらい、コロナ後は10人くらいでしょうか。

Q:対象となる学年は何年でしょうか。

大学だと、2、3年です。専門学校生は1年からやっています。

②インターンシップの内容について

Q:一回のインターンシップでは何人の受け入れをされていますか。

1対1で行っているのですが、一度に2、3人です。どのチャペルにシャドウイングができるベテラン社員(入社3年以上)がいるかも年によって違うので、そのあたりは変動することがあります。

というのも、入社1年の社員にシャドウイングをしてもらうと、その社員が緊張したり、いつもと違ってしまったりすることがありますので、ある程度経験を積んだ社員に担当してもらっています。

Q:お客様がいらっしゃる現場を直接体験できるのでしょうか。

はい。お客様との打ち合わせやアイスブレイクの現場や、実際の挙式、披露宴を基本的に社員1人に対して学生さん1人がずっと後ろで体験していただいています。

Q:1対1でずっとシャドウイングをされるのは驚きました。

ウェディングは、実際に式を体験していただかないと、良さが伝わらないこともあるのでこのスタイルで行っています。

Q:参加された学生の反応はどうでしょうか。

授業だけでは、実際のお客様のお声とか社員の対応などを学べないので、新郎新婦様とお会いすることができてよかったですなど、現場を体験できてよかったですというお声をいただいております。

③中高生の職場見学、職場体験について

Q:中学生や高校生の受け入れはありますか。

高校生の新卒採用は行っていないこともあって、高校生のインターンシップは行っていません。もちろん高卒の中途入社社員もおりますが、他のお仕事を経験されてからの入社になります。

Q:インターンシップは就職に結びつけていらっしゃるということでしょうか。

はい。インターンシップ＝就職エントリーという位置づけで考えています。

Q:高校生は職場見学などありませんか？

チャペルなど会場を見学するだけというのはありますが、お仕事を見学してもらい、いわゆるインターンシップは行っていません。

見学としては、専門学校さんが沖縄に研修旅行にいらっしゃったときに、沖縄のいくつかのチャペルを見学されることがありますが、その中のひとつとして私共の会場を見学されることはあります。



④インターンシッププログラムについて

Q:受け入れの要請は学校から直接ありますか？

以前は学校や大学からの依頼に直接対応していましたが、現在は東京本社の人事部で一括対応し、時期や内容、人数などを本社と打ち合わせしたのちに、学生さんを受け入れています。

Q:学校や大学との事前打合わせはありますか？

インターンシップの目的や学生さんの履歴書をメールで共有するくらいで、基本的に対面などでの打合わせは行っていません。

学校や大学からは、企業理解と現場の体験の要望をいただいています。

Q:インターンシップで実際にエントリーされる方はどのくらいいらっしゃいますか？

だいたい7割くらいは面接を受けていただいています。現場で働く姿をみてこの仕事に魅力を感じていただけたのではないかと思います。

Q:インターンシップ終了後の評価はどうされていますか？

昨年度から評価シートを作成しています。これは、弊社の内部資料として学生さんのインターンシップでの評価を残し、面接のときの参考にしていきます。参加された学生さんに対する評価というものは行っていません。

Q:インターンシップ終了後の学校からのフィードバックはありますか？

学生さんが書かれた実習レポートを共有していただきたいと思っています。特にインターンシップでどんな学びがあったのか、イメージしていた仕事と現実のギャップが知りたいと思います。

⑥その他

Q:高校生に働く意義を伝える方法に苦勞をしているところですが、何かヒントをいただけませんか？

私たちも新入社員に対してしっかりとした考えをもってもらいたいと思っておりますが、なかなか難しいですね。

グッドラック・コーポレーションでは、企業理念として世界中を幸せにというものをもっています。世界中を幸せにするには、まず、働く自分たちも幸せでないといけないという共通した考え方をもっています。

自分たちが幸せになるために必要なことは、働くことと遊ぶことのバランスいわゆるワークライフバランスをとることではなく、自分が心を熱くすることを持つことだと思っています。スタッフによって、チームで働くことに幸せを感じたり、お客様の笑顔を見ることに幸せを感じたり、いろいろあっていいというスタンスでいます。それが働く意義につながるのではないかなと思います。

Q:シャドウイングを担当された社員さんにはどのような気づきがありますか？

学生ならではの視点で、私たちが気づかされることも多いです。私たちでは当たり前になっていることも、第三者目線で素直な質問を受けることで、自分たちがやっていたことは特別なことで、誇りをもっていいんだと感ずることもありますし、学校で学んでいるブライダルの知識が年々アップデートされているので、私たちが最新の流行を学ばせてもらっていることもあります。

Q:KBC 学園では小中学生に職場体験をしていただく取り組みも行っています。ブライダル業界の職場体験のアイデアとしてどんなことがあるでしょうか。

例えば、弊社のチャペルに来ていただいて、ドレスを着ていただいたり、仕事の説明をさせていただくといったことができます。

<まとめ>

受け入れ実績

インターンシップ: 専門6校、大学4大学

職場見学: 中学、高校 なし

受け入れ時期

9月、10月、11月がメインで、2月、3月、5月も可能

受け入れ期間

3日間、3週間、1カ月、2カ月など要望に応じる

年間受け入れ人数

約10人

インターンシップ内容

1対1のジョブシャドウイング

専門学校や大学との事前打ち合わせの有無

インターンシップの目的や学生さんの履歴書をメールで共有のみ

インターンシップ終了後の学生評価フィードバック

なし。面接時に使用する内部資料として評価シートあり。

インターンシップ終了後の学校からのフィードバック

お礼はあるが、評価的なものはなし。

インターンシップへの要望

実習レポートの共有を望む。

インターンシップでの学びやイメージと現実の仕事のギャップが知りたい。

ANA 沖縄空港株式会社

ANA グループの戦略空港である『沖縄・那覇空港と新石垣空港、宮古空港』にて、ANA グループおよび国内外の航空会社の旅客ハンドリング事業から、お荷物を運ぶ貨物運送事業、機器・車両の整備・保守を行う自動車整備事業まで、空港オペレーション全般を担う。従業員数 1269 人

那覇空港・宮古空港・新石垣空港の3つの空港で、安全運航・サービスを支えます。
スペシャリスト達が責任と誇りを持って、それぞれの使命を果たしています。



旅客業務



ランブサービス業務



GSE管理・整備業務



オペレーション業務

日時:2025年1月20日(月)17:00~17:35

場所:沖縄県那覇市 那覇空港旅客ターミナル

お伺いした方:森島様

Q:職場見学やインターンシップを受入れている学校を教えてください。

小中学校は基本的にはないですが、たまに従業員のお子様が職場見学をするということがあります。

高校生は、去年の南部商業様以外には実施した記憶がございません。

やはり専門学校や大学が中心になっています。

Q:専門学校や大学は何校くらい受け入れていらっしゃいますか？

専門学校は県内の学校で3校です。大学は3大学です。

受け入れ時期は、10月、11月、1月あたりが多いです。

どちらかという、わたしどもはインターンシップイベントを全国規模で募集し全国から来ていただいています。ですので、学校単位ではあまり行っていません。

インターンシップという5日間以上のものでないと名乗れないので、私たちはオープンカンパニーというイベントで行い、働くイメージをつけてもらっています。

マイナビで募集をかけ、1回あたり30人で、夏休み時期と冬休み時期に行い、年間約120名ご参加いただいています。



Q:オープンカンパニーという取り組みは初めてお聞きしました。

コロナ前は航空業界はエントリーを開始するとほんとに多くの学生さんにエントリーいただいていたのですが、コロナ以降は空港で働く仕事の魅力が伝わりにくくなりエントリー数が激減しました。

学生さんもコロナ禍以降慎重に会社を選ばれていることもありますし、我々としても就職後のミスマッチによる退職を極力少なくしてあげないといけないという思いもあって、オープンカンパニーを通じて働くイメージをもっといただく機会を設けています。



Q:オープンカンパニーの参加者の中でどのくらいエントリーされていますか。

半分行くか行かないかです。

航空業界の仕事にあこがれていても、見学をしてちょっと違うなどか感じられる学生さんが少なからずいらっしゃるんだと思います。

それはそれで、やってよかったと考えています。これが、入社をした後に気づいてしまうと退職しかないので、それを避ける意味でも意味があると思っています。

Q:どのようなプログラム内容でしょうか。

じっくり仕事の体験をしていただく1day プログラムと、1day プログラムを受けられた方の中からさらに深く体験をしていただく2days プログラムを用意しています。

※対面開催※ 航空業界を“地上から”支えるANA沖縄空港の1DAYお仕事体験

仕事体験



当社は那覇空港、新石垣空港、宮古空港において、ANAグループ便をご利用されるお客様のサポートを行う【旅客ハンドリング】と、お預けいただいたお荷物の管理や運搬、飛行機などを行う【グランドハンドリング】業務を行っている会社です。

こちらの1DAYお仕事体験は旅客ハンドリングとグランドハンドリングの両方の業務を知っていただく内容となっております。

普段飛行機を利用する際、何気なく見ている旅客サービススタッフの業務も、意外と奥が深いです。グランドハンドリング業務もなかなか間近で見える機会も少ないと思いますので、この機会にぜひ当社の業務の奥深さを体感してください！

<当日のプログラム（予定）>

- ・会社説明
- ・空港内見学（旅客ハンドリング・グランドハンドリング・貨物ハンドリング・オペレーションマネジメント各部門の業務内容をご紹介しますながら普段なかなか見ることの出来ない部分まで一通り見学頂けます！）
- ・旅客ハンドリング業務のシミュレーション
→旅客ハンドリング業務の一部を体験頂きます。
グランドスタッフが実際に訓練で使用する訓練室（トレーニングルーム）での一部
手続きシミュレーションや接客対応などについて体験頂きます。
※内容は変更になる場合がございます。
- ・グランドハンドリング業務の見学会
→航空機の駐機エリアに実際に行き、中々間近で見ることの出来ない特殊車両や業務について
見学して頂きながら現場で活躍する社員が詳しくご案内させて頂きます。
- ・座談会

Q:2days プログラムの内容は 1day とどう違うのでしょうか。

2days プログラムでは、2日間にわたって、現場の社員の横について過ごしてもらいます。ですので、10 名弱くらいの少数で行います。

朝の朝礼(ブリーフィング)から午前の仕事、昼食、午後の仕事とずっと一緒について2日間体験・体感していただきます。

The diagram features a central white box labeled "ANA OKINAWA AIRPORT" connected by blue lines to three blue circular nodes. The top node is "OKA 那覇空港 NAHA". The bottom-left node is "ISG 新石垣空港 ISHIGAKI". The bottom-right node is "MMY 宮古空港 MIYAKO". The background is a light blue map of the Okinawa region with labels for "香港", "台北", and "(那覇)".

3 空港一体となり、沖縄地区における ANA の運航・サービスを支える

私たちANA 沖縄空港株式会社は、那覇空港・新石垣空港・宮古空港の顔として、旅客サービスや搭降載業務などの空港地上ハンドリングを担っています。安全第一に、沖縄らしいおもてなしで高品質なサービスを提供しています。

Q: 高校生の職場見学を行うのは可能でしょうか。

基本的に就職活動の一環としてプログラムを行っていますので、専門学校生や大学生が中心になります。高校生の見学はオープンカンパニープログラムの合間ということになると思います。

時期でいうと、10、11月、1月くらいになると思います。

Q: 内容に関してはどうでしょうか。

見学だけであると、何十人でも受け入れができると思います。ただ、社員とペアになって行うシャドウイングのような内容はやはり人数が絞られると思います。

私どもの仕事を行うには資格が必要ですので、実際のオペレーションを行うとか、飛行機を触るなどはできないので、どうしても、見学やシャドウイングになってしまいます。

Q: 例えば1時間だけのシャドウイングは可能でしょうか。

人数次第です。数人ですと可能だと思います。

Q:学校単位でインターンシップを行う場合、学校と事前打合せはされるでしょうか。

学校単位の時は、行います。

打合せ内容は、主に服装や身だしなみに関する注意点です。

インターンシップの時に社名が入った反射ベストを着用します。一般のお客様の前にもベストをつけて出るので、金髪やピアス、ふさわしくない身だしなみなどをされると、お客様によっては新入社員と思われることもあるので、そこはお客様からみて違和感のない身だしなみをしていただきたいということです。

Q:インターンシップを行った後、学校からフィードバックなどはあるでしょうか。

お礼等はいただきますが、フィードバックなどは特にはありません。

Q:観光系の学科の学生さんは観光を通して沖縄の発展だったり、お客様に幸せになっていただきたいという気持ちをもっている学生が多いのですが、他の学科の学生さんはどうでしょうか。

大学生に多いのですが、給料の高さや休みの多さなどで選ぶ学生がやはりいらっしゃると思います。それがだめだというわけではないのですが、それだけで会社を選んでいくともったいないんじゃないかと思います。やはり、そこはその仕事のやりがいなどを感じていただいて選んでいただきたいなと思っています。

Q:南部商業の見学の時に、風が強く、ジェット機の轟音の中皆さんが働いている姿を見て高校生たちはすごいと言っていました。

そうですね。それが大事だと思います。そのような決して快適ではない環境の中で、それでもやり続けている社員がいて、なぜそれがやり続けられるのか、などと感じ心を動かされて入社してきた社員もいます。

そのようなことを専門学校や大学ではなく、中学生や高校生の時に触れていけば、進路選択の幅も広がることは間違いないと思います。

専門学校や大学を進学する際に見学が生かされるのであれば、ぜひ我々としても取り組んでいきたいと思っています。

Q:高校生にどこの仕事を見学していただきたいでしょうか？

是非、普段触れることのない、カウンター以外の仕事を見ていただきたいと思います。ハンドリングや貨物の仕事はなかなか認知されていなくて、カウンターの仕事以外の仕事のおもしろさを紹介したいです。

Q:ほんとうの裏側の仕事ですね。

日頃目にすることがない、まさにここに来ないと体験できない仕事です。
私たち人事が仕事の話をするよりも、現場の社員に話してもらうことで、
高校生もより興味がわくでしょうし、社員のリフレッシュになるしモチベーショ
ンも上がります。

石垣島
開催日：2024年11月9日(土)・11月10日(日)
開催場所：石垣市中央運動公園総合体育館
申し込み締め切り：10月20日(日)
参加費：無料

沖縄本島
開催日：2024年12月14日(土)・12月15日(日)
開催場所：那覇市民体育館メインアリーナ
申し込み開始：10月15日(火)～
参加費：無料

宮古島
開催日：2025年2月8日(土)・9日(日)
開催場所：JTAドーム宮古島
申し込み開始：決まり次第お知らせします！
参加費：無料

小学生の 沖縄観光
こともみらい
お仕事体験イベント
2024

Out of KidZania
in なは 2024

<まとめ>

受け入れ実績

インターンシップ: 専門3校、大学3大学
職場見学: 中学なし、高校は今年南部商業で初実施。
基本的に、オープンカンパニーで全国募集が中心。

受け入れ時期

夏、冬の時期、高校生は10月、11月。

受け入れ期間

1day は職場見学や体験。2days はシャドウイング。

年間受け入れ人数

オープンカンパニーは約 120 人

専門学校や大学との事前打ち合わせの有無

実習にあたっての服装みだしなみについての注意事項

インターンシップ終了後の学生評価フィードバック

なし。

インターンシップ終了後の学校からのフィードバック

お礼はあるが、評価的なものはなし。

職場見学への要望

是非、カウンター業務以外(グランドハンドリング)の仕事を知っていただきたい。

琉球ホテル&リゾート 名城ビーチ

沖縄県糸満市にあるリゾートホテル

2022年開業の客室443、敷地4万2千平米。9種類のレストラン、6種類のプールと天然のビーチを持つ県内有数のリゾート施設。

県内グループホテルとして、ハイアットリージェンシー那覇沖縄、リーガロイヤルグラン沖縄、オクマプライベートビーチ&リゾートがある。



2025年1月21日(火)11:00~11:30

沖縄県糸満市 琉球ホテル&リゾート

お伺いした方 仲宗根様

Q:職場見学やインターンシップの受入状況を教えてください。

小学校、中学生、高校生に関しては、職場見学もインターンシップもありません。依頼自体がないです。ただ、地元の小学校から職業講話の依頼があり、ホテルの仕事内容などお話をさせていただいています。高校への就職説明会などでお話をさせていただくことがあります。

インターンシップとしては、専門学校生、大学生を受け入れています。

Q:1年に何校くらい受け入れをされていますか？

専門学校は調理専門学校を入れると5校です。大学は1大学です。

Q:受け入れ時期はいつでしょうか？

学校の夏休み期間(9月)、冬休み期間(2月3月)になります。

Q:受け入れ期間はどのくらいでしょうか。

一番短くて5日間、長いものは11カ月です。私たちは、無償インターンシップと有償インターンシップを行っていきまして、有償インターンシップはお給料が支払われるタイプで期間も長くなっています。



Q:無償インターンシップと有償インターンシップに関して詳しくお聞かせください。

お給料が発生しないタイプの無償インターンシップは最短5日間、最長で2週間です。

有償インターンシップは、時給正社員という雇用形態をとり、3カ月以上最長11カ月間来ていただいています。

Q:無償インターンシップの内容を教えてください。

期間によって異なりますが、例えばゲストサービスでは、社員についてお客様をお迎えしお荷物をお持ちしてフロントにご案内したり、お部屋までのご案内をしたりします。もちろん当社の制服を着用して行きます。

また、ハウスキーピングでは、ベッドメイキングの方法なども行うのですが、シーツを取ったりごみをまとめたりなど、ハウスキーパーがすぐにできる下準備をお願いしたりしています。

Q:例えば5日間だとすると日替わりで様々な部署を体験するという形ですか？

受け入れをするときに面談をさせていただき、なぜ当ホテルでインターンシップがしたいと思ったのか、ホテルにはいろいろな仕事がありますが、その中でどの仕事を体験したいですかなどの希望をお聞きした上で、希望に沿う内容にしていますので、日替わりで部署を体験していただくというスタイルはとっていません。



Q:有償インターンシップの内容を教えてください。

有償の方は、3カ月宿泊部門、3カ月料飲部門など、なるべく多くの部門を経験していただいています。私たちもインターンシップから将来的には当社で働いていただきたいと思っていますので、様々な部門を通してホテルで働く魅力ややりがいを感じていただきたいと思っています。

Q:有償インターンシップを経験された学生さんからのエントリー率はどのくらいでしょうか。

だいたい7割くらいです。

Q:無償インターンシップからのエントリー率も同じくらいでしょうか。

無償の方は、半々くらいです。期間が短く中にはインターンシップをやるのが目的になってしまうこともあったり、他で内定をもらっている中で受入れをしたこともありました。



Q:インターンシップを行う際、学校側からこういう事を学ばせてほしいなど、要望はありますか？

学校からの要望は特にありません。ただ、学生さんの学びたい気持ちにこたえるために、繁忙期に学生さんを受け入れると学生さんにていねいに仕事を伝えきれないこともあるので、少し落ち着いた時期に来ていただいてしっかり学んでいただけるように配慮をしています。

Q:学生さんにインターンシップのミスマッチのようなものはないでしょうか。

専門学校の場合は、観光にかかわる学校ということで観光の勉強やこの業界で働くやりがいをよく理解していただいております、将来働きたいと考えている学生さんなので、ミスマッチはありません。

大学の場合は、いろいろな職業を体験することが目的である方もいてホテルの後は行政等でインターンシップをする学生さんもいらっしゃいますので、最終的にホテル業界に志望しない場合はミスマッチといえればミスマッチになります。

ホテルのバックオフィスでは営業部門やマーケティング部門もあり様々な職種があるのですが、インターンシップをされる学生さんは接客業の体験としてホテルに来られる方が多いです。そういう意味ではホテル=接客というイメージを固定してしまっているインターンシップになっているのが残念です。



Q:どんな学生さんにこの業界に就職してもらいたいですか。

就職先をどこにするか決める時に、給与や休みなどの待遇面を重要視する学生が増えているという話を学校の先生からは聞いています。

たしかにそれも大事ですが、「人が好き」とか、「人に何かをして差し上げることにやりがいを感じたり」とか、「観光業を通して沖縄をよくしていきたい」など、待遇面だけではなくホスピタリティ業界でやりがいを感じられる人が就職するのではないかと思います。また、そんな人が集まっているのがホテル業界だと思います。

Q:高校生の1日シャドウイングプログラムを考えているのですが受け入れは可能でしょうか。

可能ですが、先生からすすめられてきたという子ではなく、ホテル業界の仕事について自分で調べ、その中で当社でシャドウイングがしたいという高校生ならば受け入れたいと思います。



<まとめ>

受け入れ実績

インターンシップ: 専門 5 校、1 大学

職場見学: 小中高なし

小中高に関しては、職業講話を行っている。

受け入れ時期

夏休み期間(9月)、冬休み期間(2・3月)

受け入れ期間

無償インターンシップは、5日間～2週間程度

有償インターンシップは、3ヵ月以上11ヵ月まで

無償インターンシップの内容

事前に希望業務を聴き取り、希望に沿う業務を体験する

有償インターンシップの内容

3ヵ月毎にさまざまな部門(宿泊部門・料飲部門など)を経験してもらう

専門学校や大学との受け入れに際する要望

現場を体験する以外に特に要望なし

インターンシップ終了後の学生評価フィードバック

なし

インターンシップ終了後の学校からのフィードバック

お礼はあるが、評価的なものはなし。

高校生の職場見学への要望

先生からすすめられてきた、という生徒ではなく、自分でホテル業界を調べ、
その中で当社の見学がしたいという高校生ならば受け入れ可能

JAL スカイエアポート沖縄株式会社

那覇、石垣、宮古、久米島、与那国、多良間、南大東、北大東の沖縄県の8空港で、JALグループの運航する全てのフライトの旅客サービス業務、ステーションオペレーション業務、ランプ・貨物サービス業務を担うとともに、多くの外国航空会社のフライトハンドリング業務を受託している。従業員1161人(2024年4月1日時点)。



2025年1月22日(水)10:30~11:15
沖縄県那覇市 那覇空港旅客ターミナル
お伺いした方:城間様、大城様

Q:小中学校の職場見学の受入状況を教えてください。

採用担当者として、小学生や中学生を対象とした職場見学はこれまでにご依頼や受入れを行ったことがございません。ただし、弊社では地域連携推進室の担当者にて、小学生への航空教室の実施や、中学生を対象とした職場体験を実施しています。(過去には小学生を対象に、JAL キッズエアポート OKINAWA を実施しました。)

※地域連携推進室の実施する内容の一部は、有償でご案内しております。

Q:高校生対象の職場見学やインターンシップはどうでしょうか。

弊社では、高卒採用を行っており、高校生を対象に職場見学・説明会を実施しています。また、学校からのご要望がございましたら、お時間を調整し、ご希望の時間で見学を行っています。

Q:今年度は何校くらい受け入れをされていますか？

7、8校の高校生の職場見学・説明会を行いました。

Q:受け入れ人数はどのくらいでしょうか？

高校によって異なりますが、学科での参加として20名まとまっていच्छやるところや、学校から1名受け入れをさせていただくこともございます。

Q: 専門学校の職場見学やインターンシップはどうでしょうか。

専門学校は、職場見学ではなくインターンシップ生の受入れを行っています。弊社では専門学校卒採用を行っており、基本的には、10月に早期入社をするため、夏休み期間にインターンシップ受入れのご要望をいただくことが多くございます。

受入れする専門学校数は、県内の専門学校を中心として2～3校から受入れを行い、実働5日間でインターンシップを実施しています。事前にどの部署(旅客かランプか)やどの空港での業務を体験したいかというご希望をヒアリングしたうえで調整いたします。

Q: 大学のインターンシップはどうでしょうか。

大学は、夏休みや春休みの時期に受け入れることが多くございます。県内の大学からは2～3校、県外からは1～2校の受入れを行っています。

また、インターンシップのほかには説明会や会社見学、先輩社員との座談会等を行っています。

Baggage

手荷物受託

旅に欠かせない、お客さまの大切なお手荷物をお預かりします。お客さまのお手荷物にはさまざまな想いが詰まっています。例えば、思い出の詰まったお土産や仕事道具などには特別な包装や取扱注意タグを使って、細心の注意を払うようにします。そんな大切なお手荷物を、確実に、安全に目的地へお運びできるようにするのが手荷物受託の仕事です。



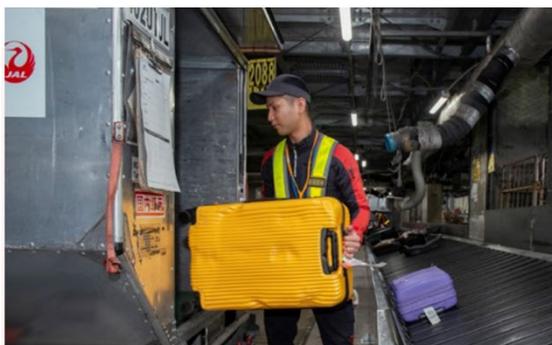
Q:大学や専門学校のインターンシップの内容について教えてください。

社員が学生と1対1につき、業務をみながら実習生自身でも可能な範囲内の業務を体験していただきます。

旅客業務については、自動チェックイン機や自動手荷物預け機も導入され、新たにロビー業務として、機械の操作等でお困りのお客さまのサポートをする業務を経験してもらったり、お荷物をいれるボックスを補充してもらったりしています。また、ゲート業務ではお客さまの搭乗券をかざす補助業務などを体験させています。

ただし、航空業務には制限エリアがあるため、一部業務体験の内容が限定されますが、体験可能な業務をメインに、社員に教わりながら業務体験をしていただきます。

ランプサービス業務に関しても、危険が伴うものや制限があるものを除いて、社員が教えながら、業務体験をしていただきます。



Baggage Handling

手荷物仕分け

お客さまからお預かりしたお手荷物を目的地別に用意されたコンテナへ仕分けて積み込む業務です。

このお手荷物の仕分け業務が遅れてしまうと航空機への搭載が遅れて、出発遅延に繋がります。そのため手荷物カウンタースタッフとの連携を大切に、正確に、そしてスピード感をもって取り組みます。

Q:5日間ずっと同じ社員についてインターンシップを行うのでしょうか。

1対1で社員が学生について教えるのですが、少しでも多くの仕事を体験していただきたいので、部署は毎日変わるように調整しています。また、社員はシフトで動くので同じ社員がずっとついていてではなく、日によって指導担当の社員が変わります。

Q:インターンシップ後の学生へのフォローはどうされていますか？

基本的に学生は学校から課されている実習日誌をまとめて振り返りを行います。また、弊社では最終日に成果発表会を設け、学んだことを簡単にまとめて発表していただきます。

Q:高校生対象の職場見学のフォローはどうされていますか？

職場見学のみの実施となっているため、その後のフォローに対しては課題だと認識しております。

Q:インターンシップの改善点があるでしょうか。

参加される学生さんに対して

インターンシップには自主性とコミュニケーション能力が求められます。積極的に自ら考え、わからないことがあれば積極的に社員へ聞いたり、隙間時間には他にできる業務がないか相談するなど、自主性と積極性をもって参加していただけたら嬉しく思います。

学校に対して

インターンシップ生の評価シートを記入し、学生を指導した社員が評価をする際に、会社としての評価やコメントができているかというところもまだ至らないところも感じています。

また、イレギュラーや繁忙時には評価シートがその日のうちに記入できないこともあり、先輩社員もシフト制で働いていることから、後日記入をすることが難しい場合がございます。今後は、もう少し評価シートが簡素化できればと思っています。

また、インターンシップ生が体験する仕事も変わりますし、当日の指導担当社員が日替わりで変わるため、5日間を通してインターンシップ全体の総合評価を誰がどのように行うべきか難しく感じる部分がございます。現状としましては、その日ごとに、指導する社員が違うため、私ども人事を含め対象学生の総合評価を行っていません。



チェックイン

チェックインカウンターでは、お客さまのフライトの始まりをサポートします。座席指定など搭乗手続きはもちろんのこと、お客さまとの会話や表情から気持ちを汲み取り、安心してご搭乗いただけるようなお声がけを心がけています。「JALグループ便に搭乗すると気持ちよく、安心できる」そんなフライトのお手伝いをするのがチェックインカウンターの仕事です。

Q:現状ではインターンシップの総評はどうされていますか。

最終日に成果発表会を実施し、インターンシップ生が学んだことを聞き、その発表内容を含め、インターンシップの窓口である人事・採用担当者にて評価をしております。

Q:高校生の職場見学のフォローも含めたプログラムは実現可能でしょうか。

弊社でも高校生を対象に航空業界や弊社の魅力をお伝えする機会を増やしたいと考えており、私たちも高校に足を運んで、多くの学生へお仕事の内容をお伝えできればと考えております。そのため、実施内容や時間、人数にもよりますが、実現できる見込みはあると感じております。

Q:2時間程度の見学コースは可能でしょうか。

例えばランプサービスには、ランプハンドリングや貨物ハンドリングがあり航空機の駐機を誘導したり、出発の際にはプッシュバックを行ったり、その他にも荷物の仕分けや荷物の積み込みなどさまざまな仕事があります。

また、イレギュラーや遅延の可能性もございますが、2時間あれば説明を含め1機の到着からお荷物の積み込みまでの流れを見学していただければと思います。仕事内容はもちろんですが、現場の音や風、雰囲気などを体感していただくことができると思います。



Guidance

誘導

誘導の主な作業は、マーシャリング・プッシュバックなどです。マーシャリングとは、到着した航空機を決められた停止位置に停止するよう、パイロットの目となり、的確な指示を出す業務です。指示を間違えると、航空機同士の接触などに繋がるため、緊張感をもって臨みます。

<まとめ>

受け入れ実績

インターンシップ: 専門 2、3 校、大学は 2、3 大学。

職場見学: 高校生は、7、8 校で職場見学や説明会を行っている。

小中に関しては、地域連携推進室の担当者にて仕事に触れる機会を提供している。

受け入れ時期

大学は夏休み期間や春休みの期間に受け入れをすることが多く、専門学生は 10 月からの早期入社に伴う就職活動が冬頃から開始するため、夏休みの期間に実施している。

インターンシップの内容

基本的に体験する部署は毎日変わるよう工夫している。旅客は体験が可能な範囲内で実際にお客さまのサポートを行うことがある。ランプ業務は危険が伴うものや制限があるものを除き、先輩社員と一緒に体験をしてもらう。

インターンシップ担当社員について

部署が変わり、シフトで社員も働いているため、日によって担当社員が変わる。

専門学校や大学との受け入れに際する要望

現場を体験する以外に特に要望なし。

インターンシップ終了後の学校からのフィードバック

後日、インターンシップ生からのレポートを共有していただくことがある。

インターンシップの改善点

貴重な体験の機会になるため、自主性を持って行動することが望ましい。

日ごとに指導する社員が変わるため、学校から求められる総合評価が難しい。

現在は成果発表会をみたインターンシップ窓口である人事・採用担当者が評価をしている。

高校生の職場見学のフォローやフィードバック

見学のみに対応となっているため、今後の課題と感じている。

高校生の職場見学の可能性

1~2名ずつではなく、ある一定のまとまった人数で職場見学を行いたい。

内容的に2時間の見学コースは十分可能。

琉球通運株式会社

国内物流(陸送、海上輸送、航空輸送)、国際物流(国際輸送、通関、米軍貨物)、引越移転、特殊輸送サービス、物流アウトソーシングを行う。

常温倉庫2棟、冷凍倉庫2棟、定温定湿倉庫1棟を備え、コンビニエンスストア、卸売業者、学校給食などの物流を支える県内有数の総合物流企業。従業員 550 人。



2025年1月24日(金)10:00~10:30

沖縄県那覇市 琉球通運本社

お伺いした方:山入端様

Q:小中学校の職場見学の受入状況を教えてください。

小学生、中学生ともに、従業員の子どもが通学する学校の要望に応じて、社会見学や職場見学の一環として行っており広く募集をかけてやっていません。

件数は年間に2,3件程度です。

荷物の到着や倉庫での作業の様子を見学していただいています。



Q:高校生の職場見学の受入状況を教えてください。

高卒の新卒採用を行っていますので、合同説明会などで本人から要望があれば職場体験を行っています。

期間は、1~3日程度です。3日の場合は、半日を3日続けて行っています。

内容としては、様々な仕事を体験するというより、特定の部署(物流関連業務、倉庫関連業務、車両運行管理業務など)の社員について、できることを体験していただいている感じです。



Q:職場体験に来られる高校生の印象はどうか。

これは沖縄県の特徴なのかもしれませんが、割と内向的な生徒さんが多く、人とのコミュニケーションをあまりとらず、黙々と仕事をこなす生徒さんが多いような気がします。

もちろん最初はそのような生徒さんも、入社後はコミュニケーションを取れるようにはなってきます。

Q:専門学校はどうでしょうか。

専門学校は、県内3校から受け入れをしています。

内容は職場見学ではなく、実務を体験していただいています。期間は、9時から5時まで5日間のインターンシップです。1人の社員についてもらって、希望する部署を経験していただいています。



Q:専門学校のインターンシップに来た学生のイントリー状況はどうでしょうか。

ほとんど就職されています。

インターンシップに来られる時点で就職を前提にして来ていただいていますのでミスマッチもありません。

Q:大学の方はどうでしょうか。

内容は専門学校とほぼ同じです。
ですが、大学生は多くの職業を体験されに来ている場合もあり、専門学校のようにインターンシップ＝エントリーではありません。だいたい2、3割くらいでしょうか。

Q:受け入れをされている時期はいつでしょうか。
特に繁忙期などに関わらず、随時行っています。



Q:受け入れ校との打合せはされていますか。

1日の業務の流れを説明させていただいて、インターンシップを行う業務の希望をお聞きしています。

Q:受け入れ担当の社員の方の経験年数は

だいたい3年以上経験のある社員に担当していただいています。

Q:インターンシップが終わった後、学生の評価はされていますか。

特に行っていません。

Q:受け入れ担当の社員の方のインターンシップ後のモチベーションの変化などを感じられることはありますか。

専門学校からのインターン生を受け入れる際、実際に業務をレクチャーする事により、自身の業務習熟度を確認できるだけでなく、実際に新入社員の指導を行う前のシミュレーションを行う事が出来るようになった。

Q:インターンシップ後、学校からの学生に関する情報共有などのフィードバックはありますか。

専門学生からインターン後に日報と感想をいただいております。

インターン生が職員の仕事に触れ何を見て何を感じ、物流業に対してどういった印象を持ったのか知ることは今後のリクルート活動や職員のモチベーションアップに多いに役立つと考えております。

Q:インターンシップの改善点

我々の仕事現場は、結構体力を使うことがあり、安全性の問題等でどこまで体験していただくことがいいのか悩むところがあります。

特に高校の場合は職場見学や職場体験の目的は生徒さんの成長ですので、そこに結びつく仕組みが作っていければと思います。



<まとめ>

職場見学

小中に関して学校単位では行っていないが、要望があれば行っている。年に2, 3回。

高校生の職場体験

合同説明会などで希望があれば行う。期間は1~3日程度。特定の部署の社員について仕事を体験してもらう。

大学・専門学校のインターンシップ

専門学校は、県内3校から受け入れている。期間は5日間。希望する部署を体験してもらっている。大学も専門と同じ方法で行う。

インターンシップ後のエントリーについて

専門学校はほとんど当社にエントリーしてもらっているが、大学は2, 3割程度のエントリーしかない。

専門学校や大学との受け入れの時の打合せ

1日の業務の流れを説明し、インターンシップを行う業務の希望を聞いている。

インターンシップ終了後の学生評価

特にやってない。

インターンシップ終了後の学校からのフィードバック

特にない。

インターンシップの改善点

学校からのフィードバックがあるとよりよい形で受け入れができると思う。現場は危険を伴うこともあるので、どこまで体験してもらったらよいか悩む。高校の職場見学の目的は生徒の成長だと思うので、それに結びつく仕組みが作ればよい。

インターナショナルリゾートカレッジ

2025年1月24日(金)16:30~17:00
沖縄県那覇市 インターナショナルリゾートカレッジ
お伺いした方:宮城様

Q:専門学校生のインターンシップ状況を教えてください。

コースにもよりますが、基本的に1年次から職場見学、職場体験、インターンシップを取り入れて、現場の様子、仕事の流れ、概要、職場の雰囲気を経験しています。

また、最終学年の10月からは実際に企業に出勤し入社前研修を行います。



Q:インターンシップのミスマッチはありますか。

事前に学生の希望を聞き、職種に対する心構えも日頃から身につけているので、特にミスマッチのようなものではありません。

できる限り学生の希望に沿う形で送り出していますが、ただ、全員が希望するインターンシップ先や部署に行けるとは限らないので、その場合は納得して行っていただいています。

Q:就職後にイメージと違うなどのミスマッチが起こりにくいと思いますが。

学生が就職する前に職場を体験することができるのでミスマッチは少ないと思います。もし、インターンシップに行って自分のイメージと違った場合は、自身のキャリアを見直すきっかけにもなると思います。

ただ、実際に入社してみて初めて分かることもあるので、ミスマッチが全く起こらないわけではありませんが、起こりにくくなっているのは確かだと思います。



Q:インターンシップの学生評価はどのようにされていますか。

基本的に学生が提出する実習簿をもとに評価をしています。

Q:インターンシップ後の企業へのフィードバック状況を教えてください。

航空系のインターンシップの場合は、昨年から学生と企業担当者による報告会を実施しています。



<まとめ>

インターンシップ状況

1年次から職場見学、職場体験、インターンシップを取り入れて、現場の様子、仕事の流れ、概要、職場の雰囲気を経験。最終学年の10月からは実際に企業に出勤し入社前研修を実施。

インターンシップ先のミスマッチ

特にミスマッチはない。しかし、全員が希望するインターンシップ先や部署に行けるとは限らないこともある。

就職後のミスマッチ

学生が就職する前に職場を経験することができるのでミスマッチは少ない。もし、インターンシップに行って自分のイメージと違った場合は、自身のキャリアを見直すきっかけにもなる。

ただ、実際に入社してみて初めて分かることもあるので、ミスマッチが全く起こらないわけではない。